

Jaguar E-Type S1 4.2L. DHC

# Rewind up 物語

特集 紳士の国から来たクルマ  
萌えるようなジャグユアーの物語

第一章 その魅力的なものに見え隠れしもの

# ジャガーEタイプ

- ▶ 憧れのオープンツーシータースポーツカーを一台挙げるとすると、あなたは何を選ぶだろうか
- ▶ 往年の名車は数々あれども、その中でジャガーEタイプを選ぶことは多くの人々にとって異論はないことだろう。
- ▶ モータリゼーション、モータースポーツなど自動車文化に与えられた讃辞はいろいろとあるだろうが、自動車にあこがれた時代の多くは60年代から70年代初頭、ニッポンが大きく現代へ向けて舵を切ったそのころ、世界の自動車の代表的なクルマの多くはイギリスにあったことは言うまでもないことだ。



## 紳士の国の . . .

思えば、ミニに始まりロータス、MG、トライアンフがあり、究極のセレブにはロールスロイスだとしても、そのなかで今日なお忘れられないスポーツカーと言えばこのジャガーEタイプではないかと思う。

Eタイプの生産は当の昔に幕を下ろしているが、最近では電気自動車としてよみがえらせたプロジェクトもニュースになったほどだ。

この度、あるオーナー様から古くなってしまったジャガーEタイプを基のようによみがえらせてほしいというご依頼をいただきこのプロジェクトは出発することになった。このジャガーの疲れ切ったボデーをシェイプアップし、エンジンもろとも現代に呼び戻すことが今回の当社のプロジェクトの一つになったことは大変光栄なことである。



修理前写真（駐車場写真）

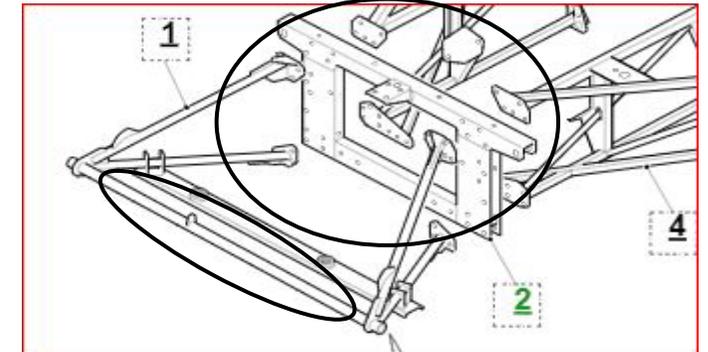
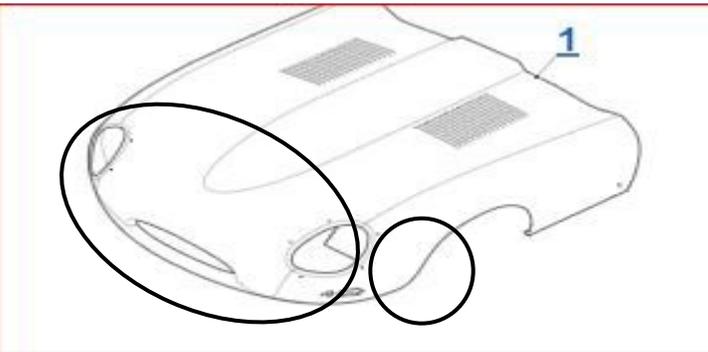
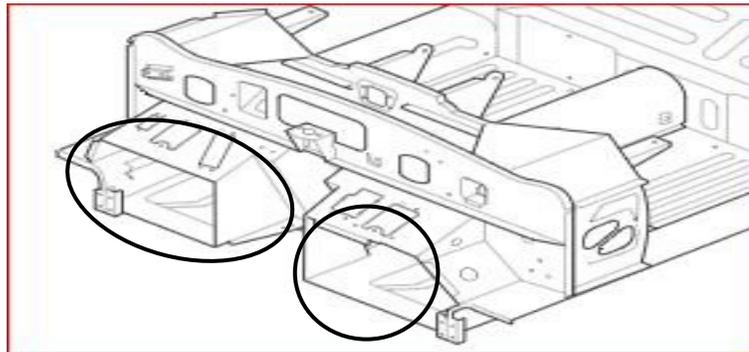
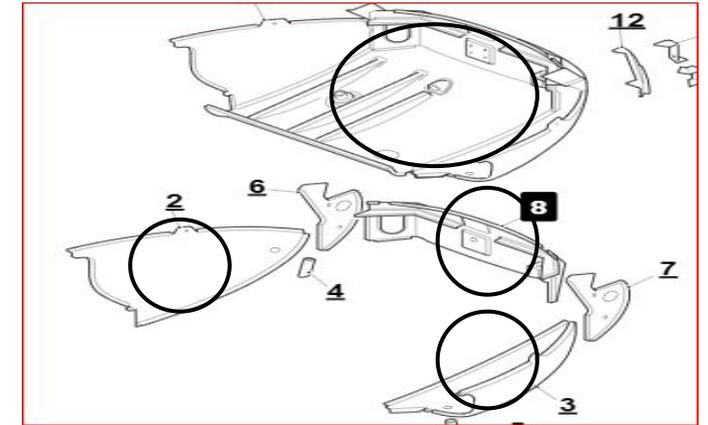
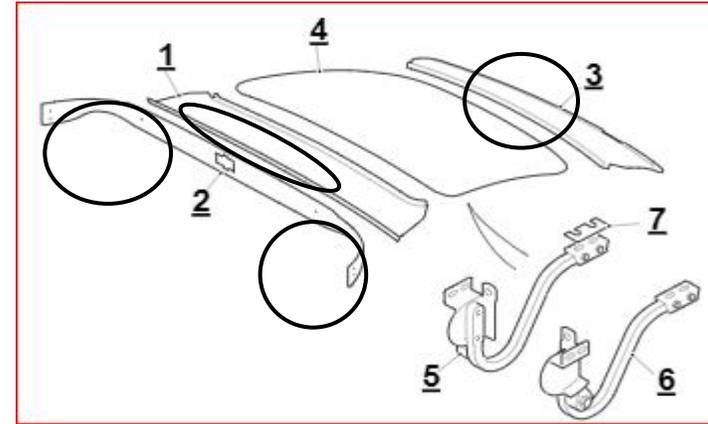
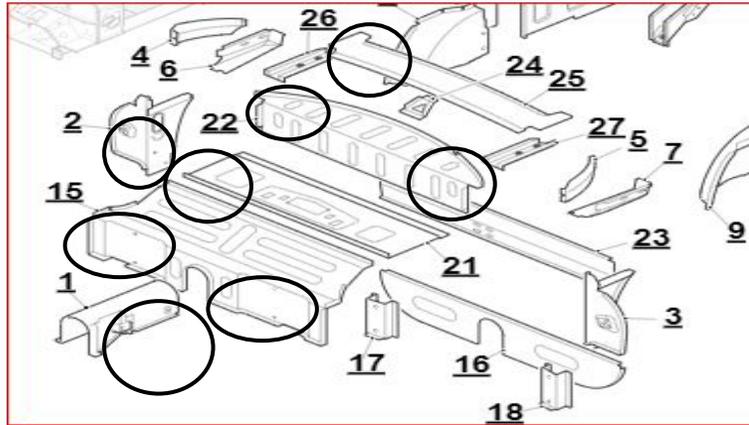
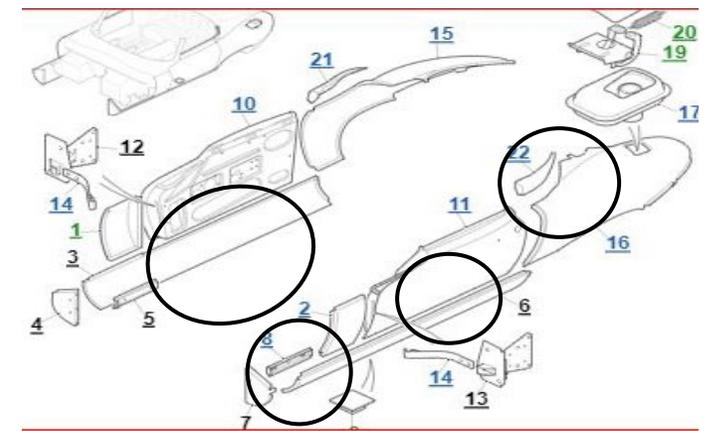
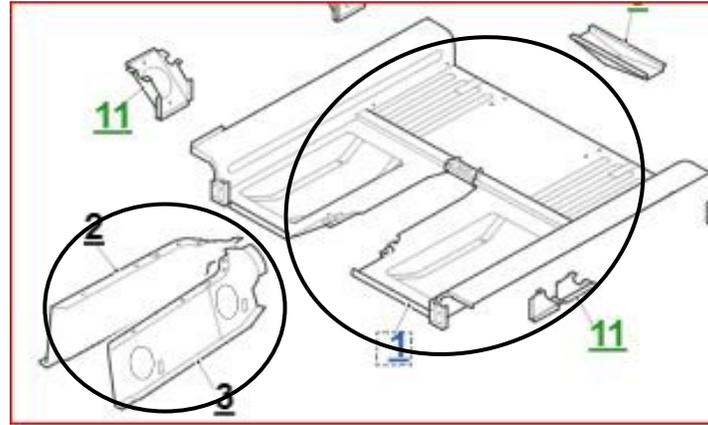
まずは、たどり着いた彼女を見てみよう。  
スタイルはさすがに、往年のものだが、要所には走り込んできたためか、イギリスもニッポンも同じ海に囲まれた島国、この国の環境の中での幾年の積み重ねによるものか、そこそこに傷みが見て取れた。

---

- まずはコックピットの床
  - ドアーサイド
  - タイヤハウス
  - トランクリッド などなど
  - 次ページからこのリwindアップをお届けする。
  - 御覧の写真のようだ。
- 
- 弊社でEタイプに限らず、愛車の無料点検をされてみたら如何でしょうか。
  - シーティークラフト株式会社 TEL048-421-0347

# 修理箇所 一覧図解

フロアパネル・バッテリーBOX・サイドシル・ミッションカバー・センタートンネル・フロアー右前・フロアー左後ろ・シャットピラー・リアバルクヘッド・リアタイヤハウス・リアトップパネル・トトップパネル・リアウイング・トランクフロアー・リアロアウイング・Frクロスメンバー

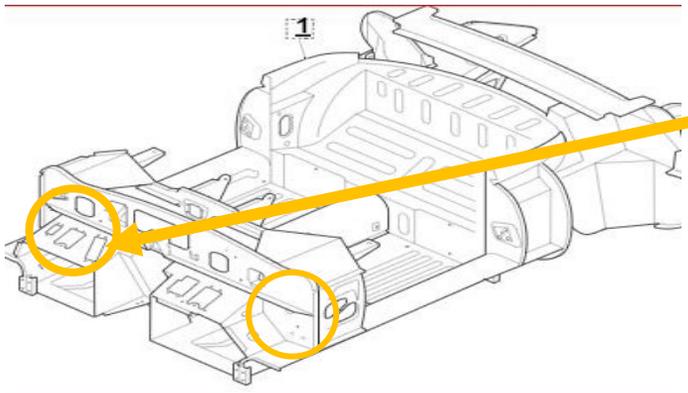


修理箇所一覧 一部写真  
前頁の図解の一部写真です

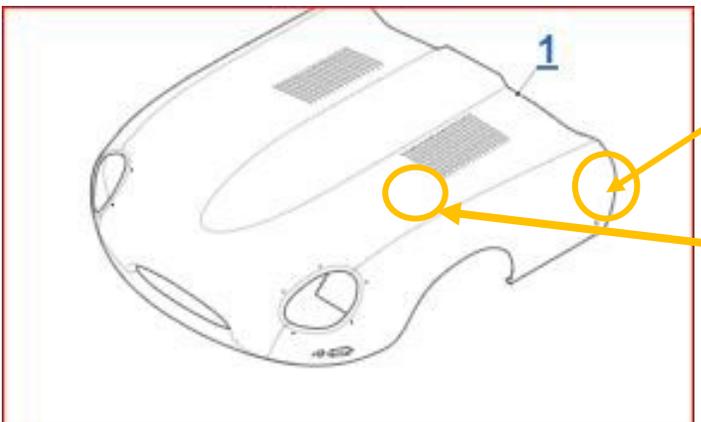


# 修理前エンジンルーム点検

ボンネットを外してみると、エンジンルーム、ボンネット・フレーム全体にアンダーコートを吹いた後塗装されておりました。

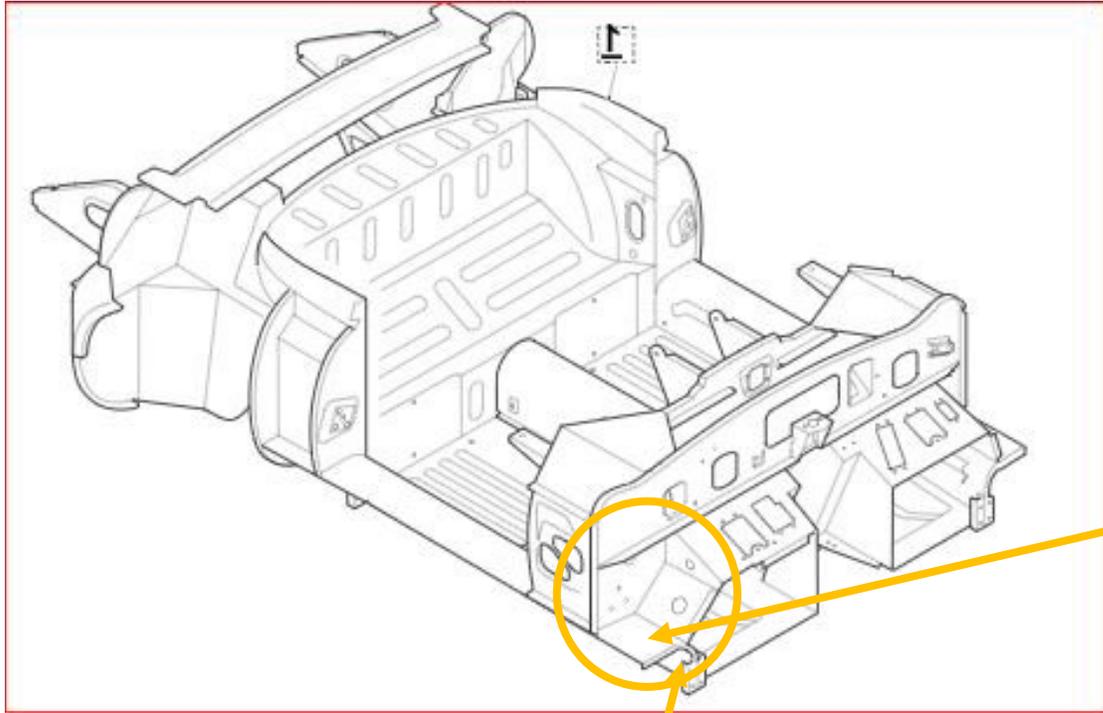


修理前



修理後

# バッテリーBOX点検

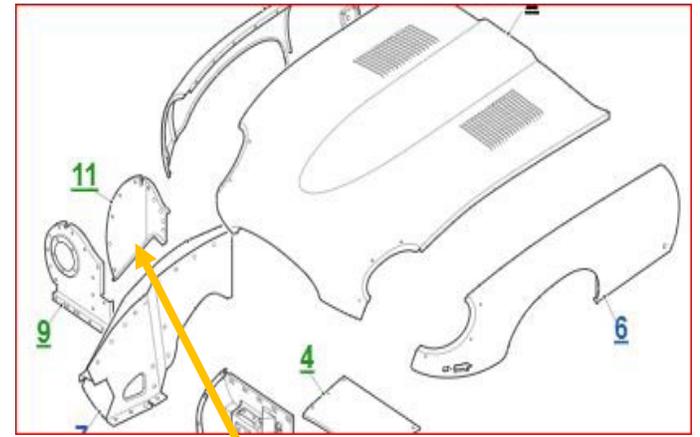
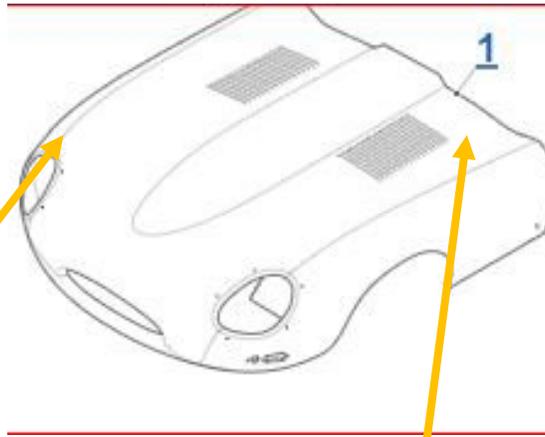


ヒーターBOX下・フロント側腐蝕



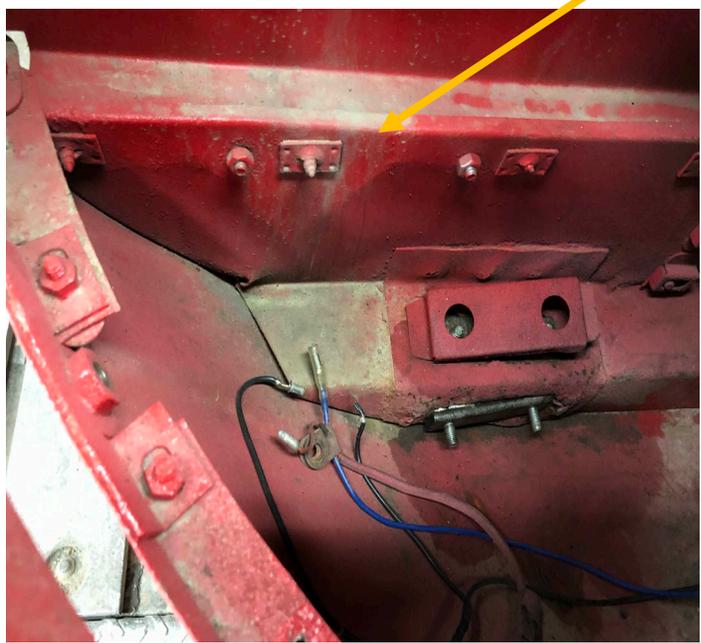
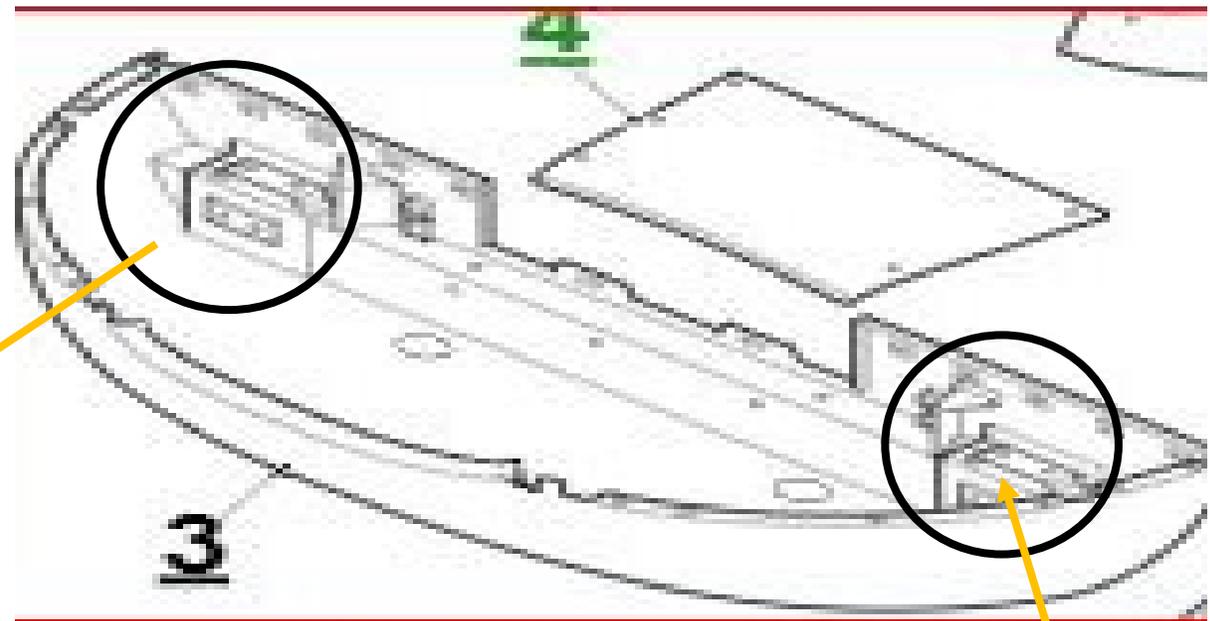
## ボンネット内面

ボンネットを外してみると、ボンネット・フレーム全体にアンダーコートを吹いた後塗装されておりました。



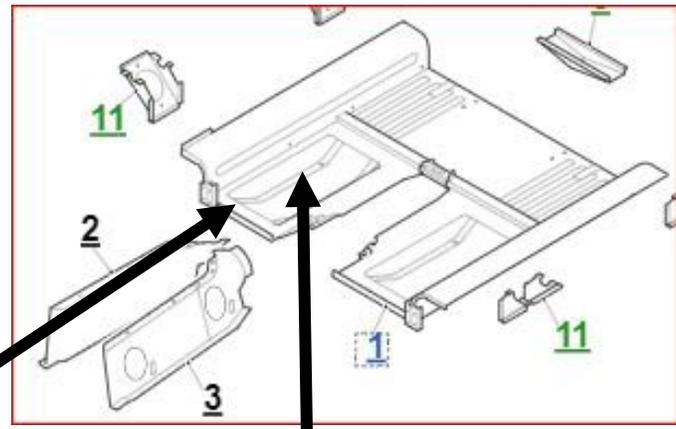
# ボンネット内面

ボンネットヒンジ取付部腐食の為  
パネルの変形・陥没



## フロア一点検

ボンネットの状態からして、ボディの状態が気になりリフトに乗せ下回りの点検をした所、この車はシリーズ1 4.2Lのはずなのに、フロアがフラットに成っていました。（室内からは絨毯が有るため確認できません）



絨毯を剥がした右フロア



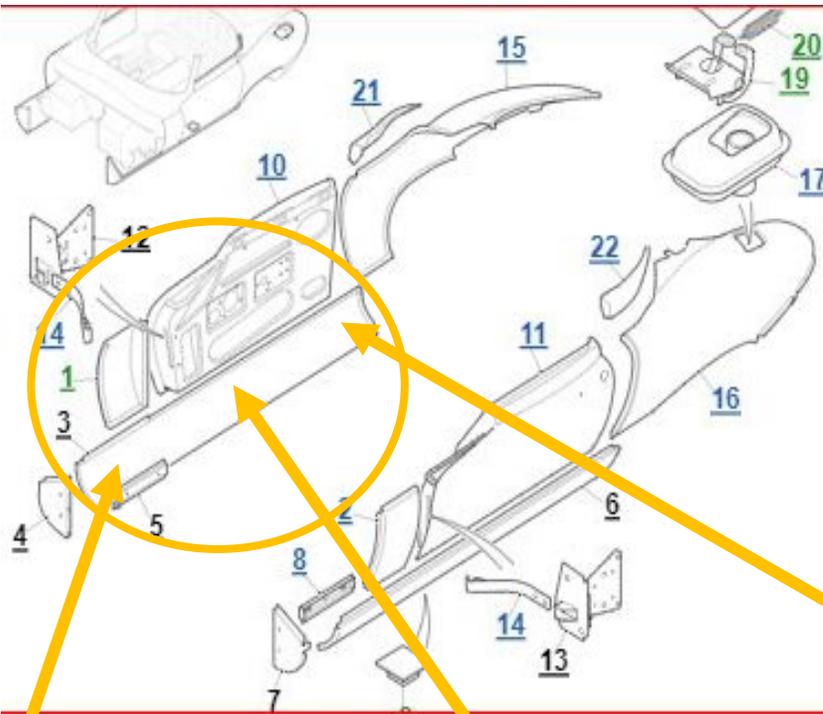
リフトに乗せ下から、フラットフロアに成っている



これは大変な修理になると思い  
オーナーに連絡修理の許可をと  
り。全体の修理にかかります

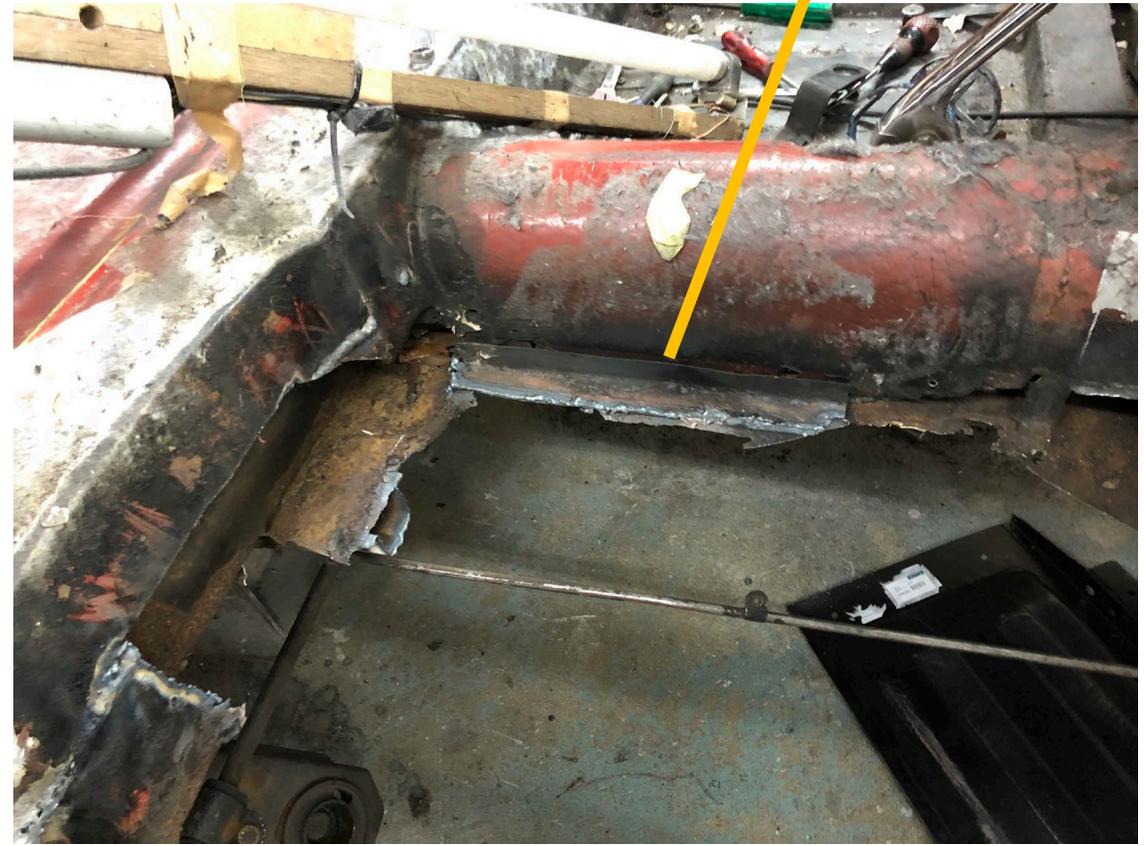
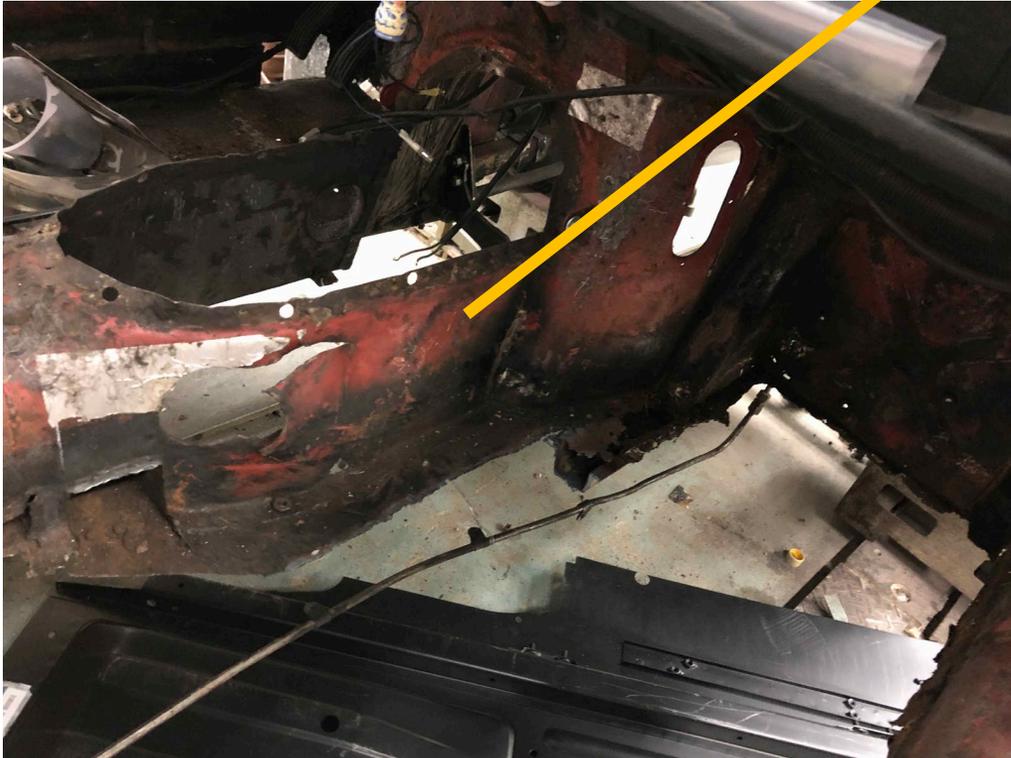
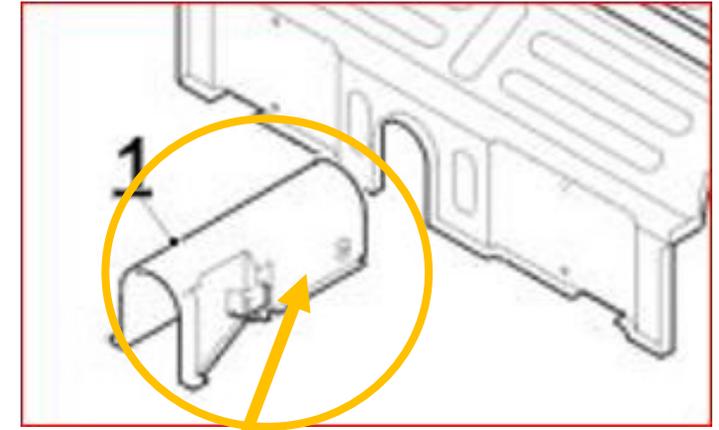
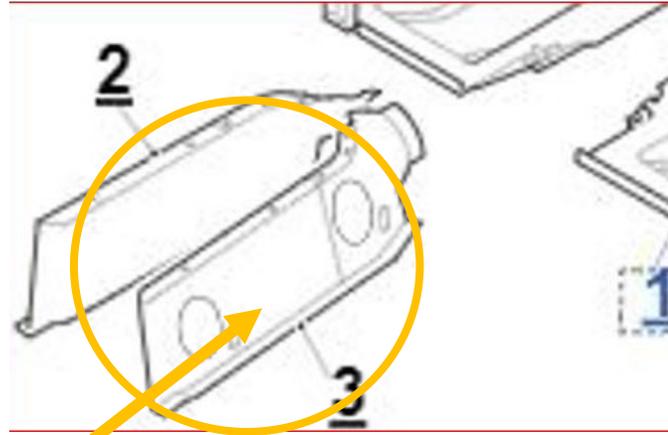
# サイドシル点検切開

アウターサイドシルを切開、腐蝕が相当進んでいます。



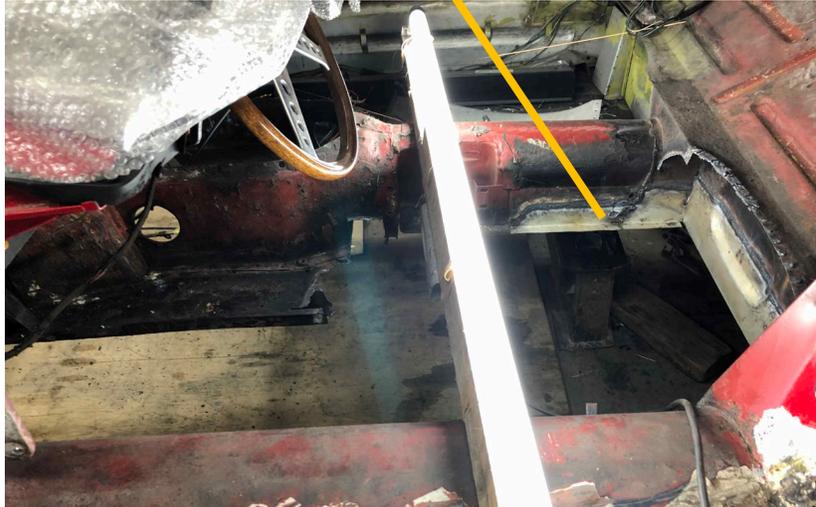
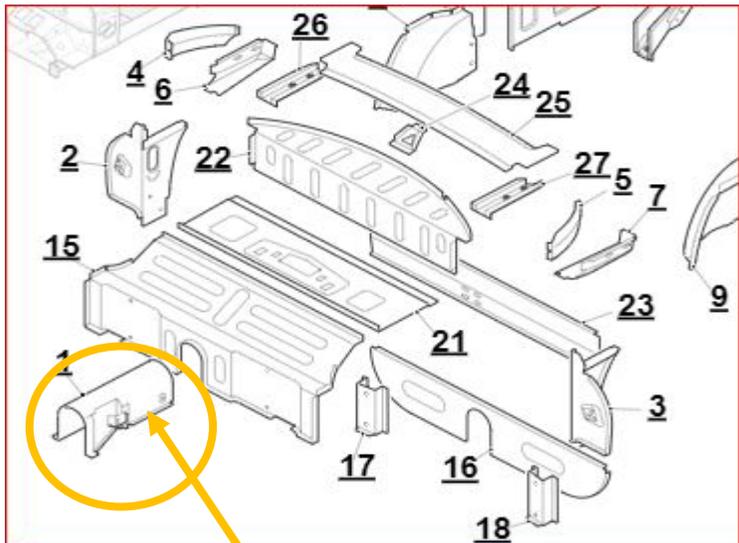
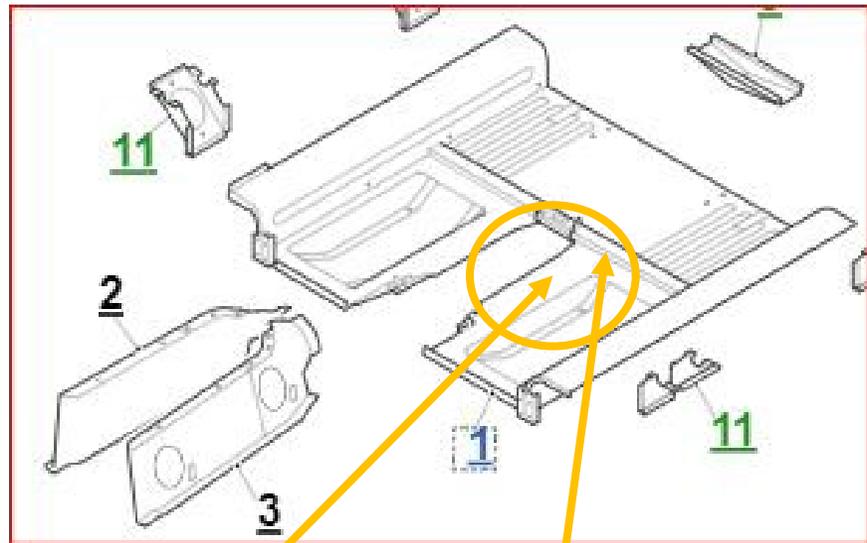
センタートンネル・ミッションカバー

右Frバルクヘッド・ミッションカ  
バ・センタートンネル・  
フロアーからの立ち上がり部分  
相当な腐食部分有り、修理の為フ  
ロアパネル・は削除してあります



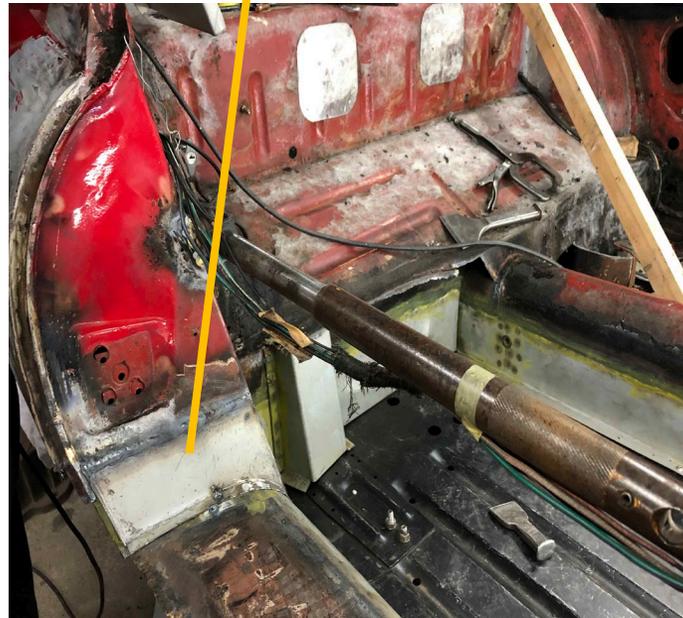
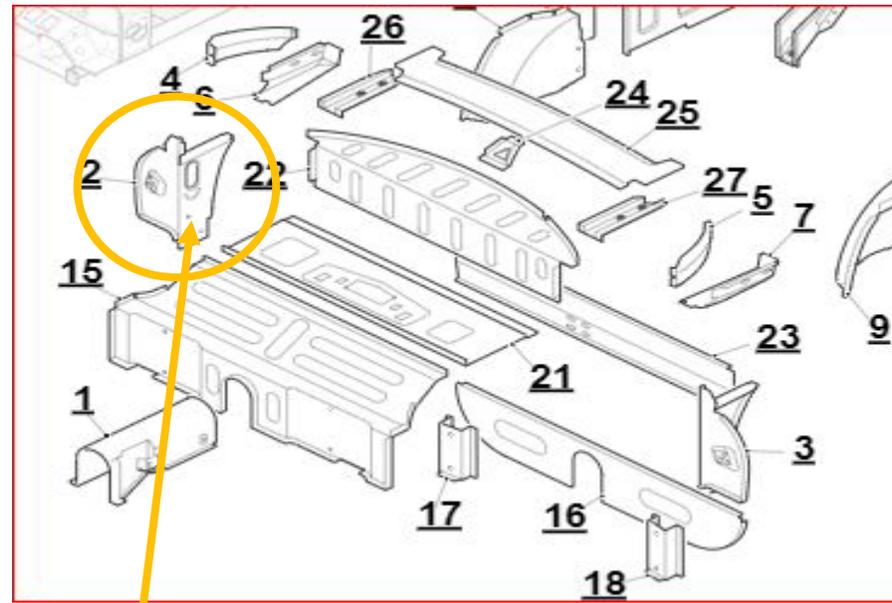
左リアフロアーパネル・センタートンネル

左フロアーも右フロアーと状態は、ほぼ同じです。

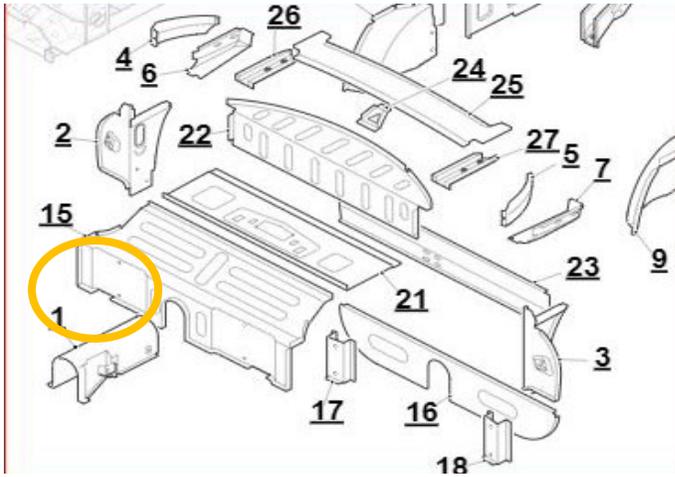


# シャットピラー修理

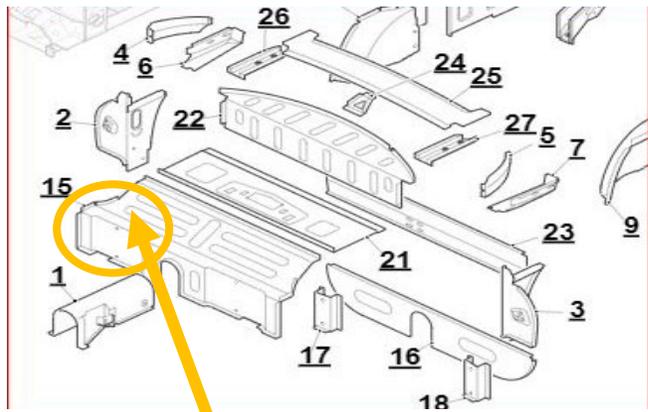
ドアキャッチの付く部分腐蝕あり部分修理



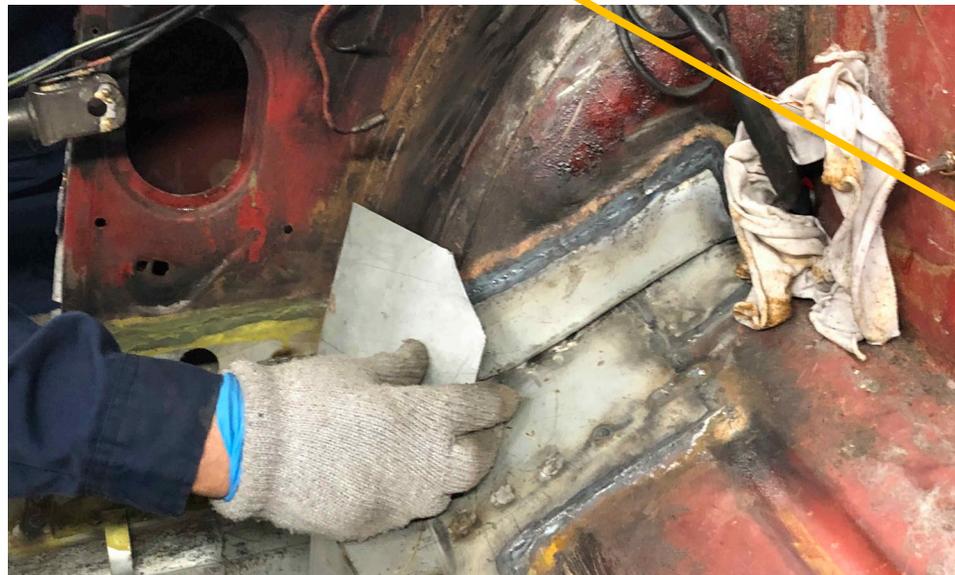
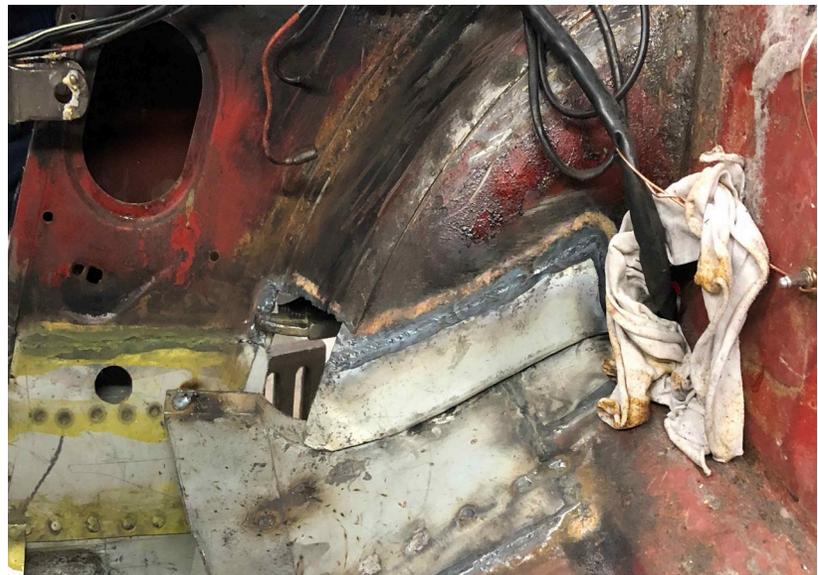
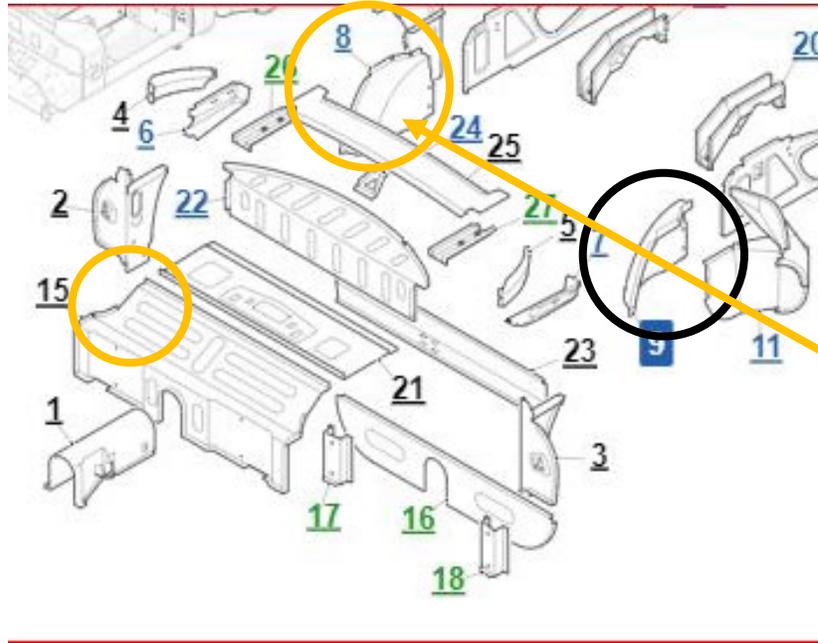
# ①リア フロアパネル修理



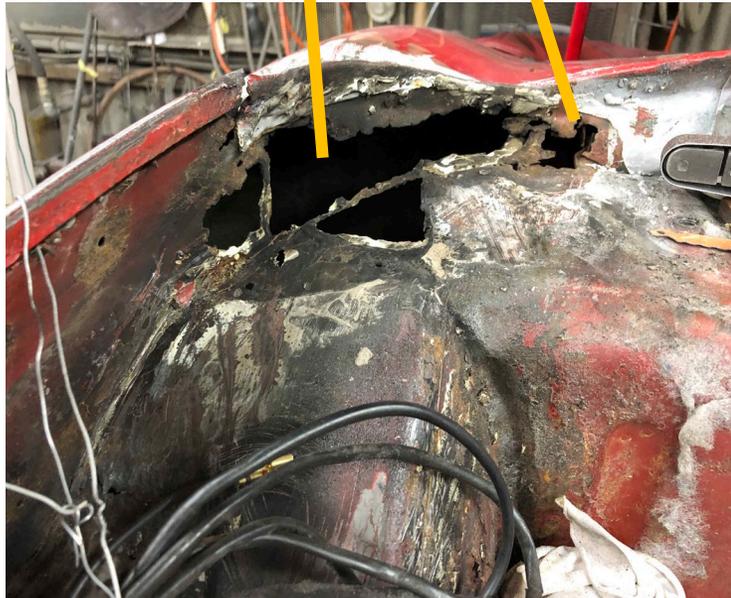
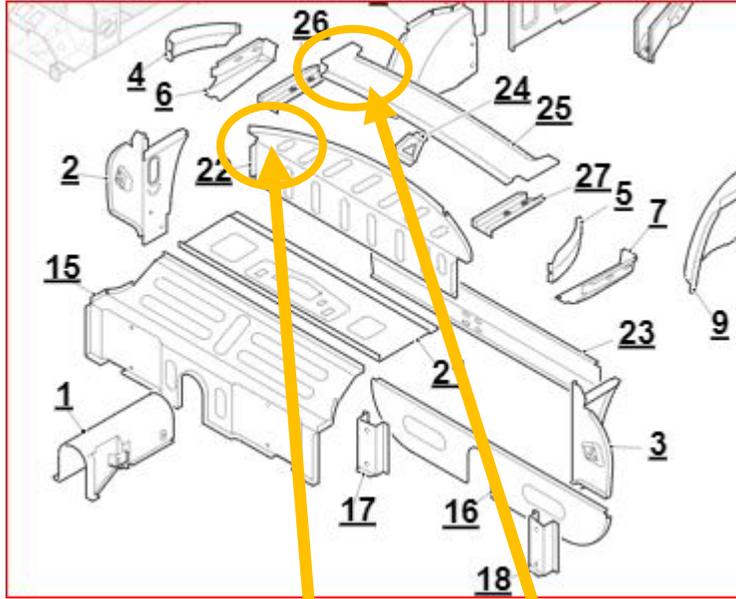
## ②リア フロアーパネル修理



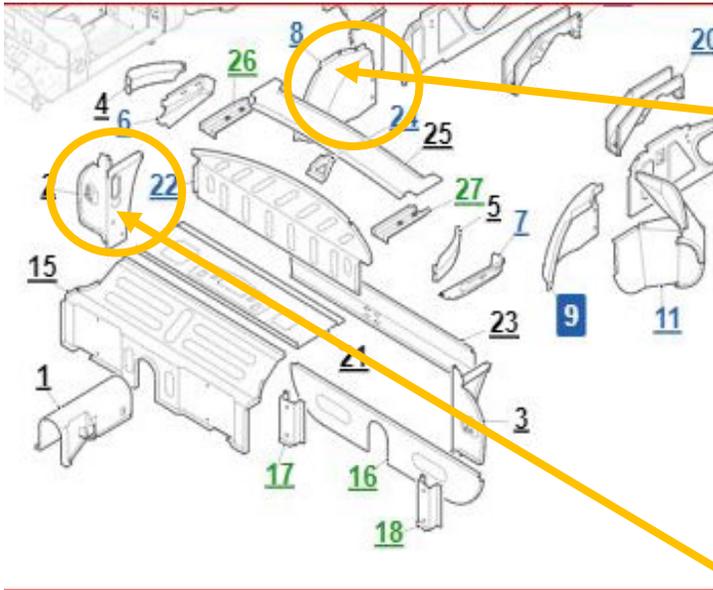
フロアパネル・一部タイヤハウス修理8・9



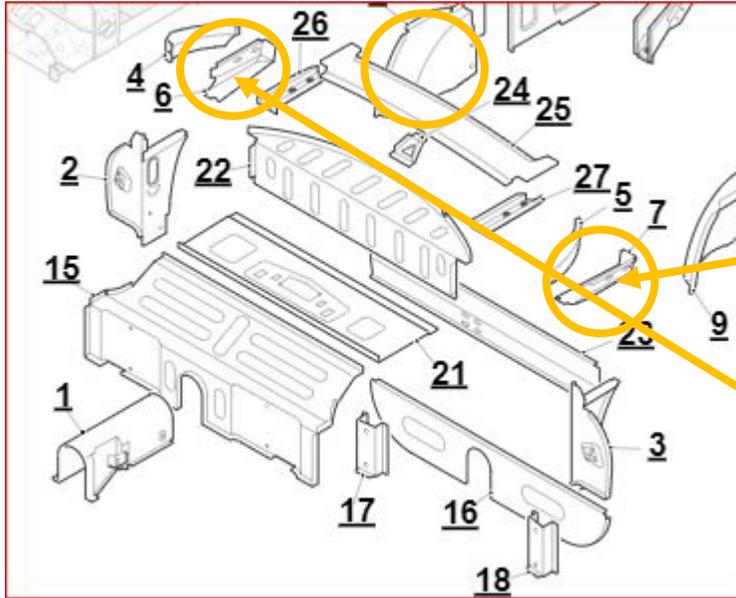
# リアバルクヘッド・トノトップパネル修理



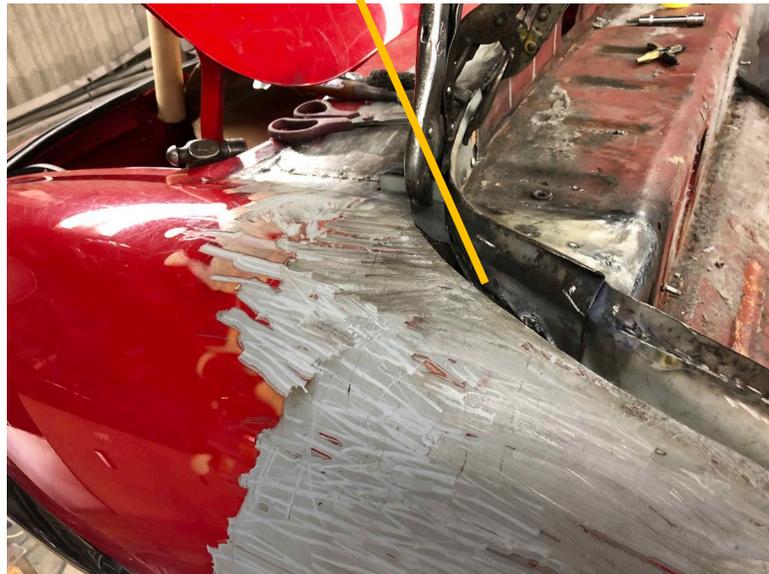
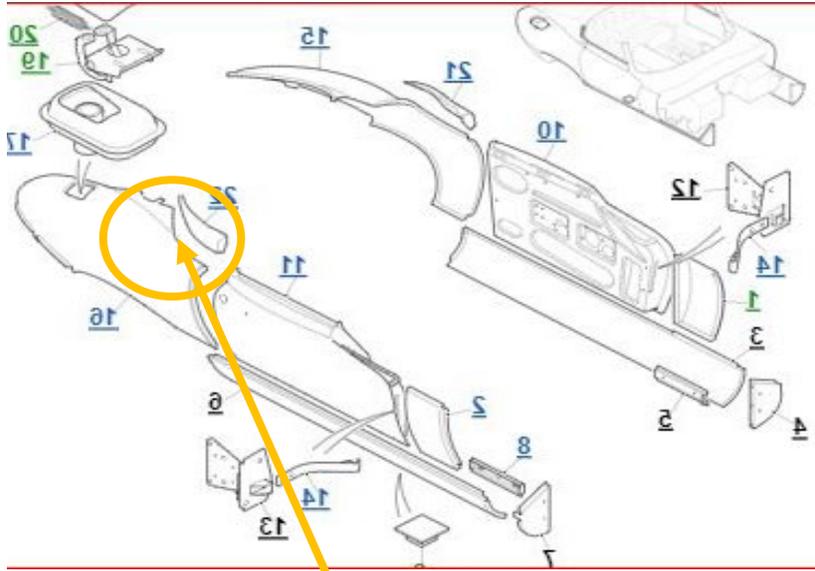
# リアホイールアーチ・シャットパネル修理



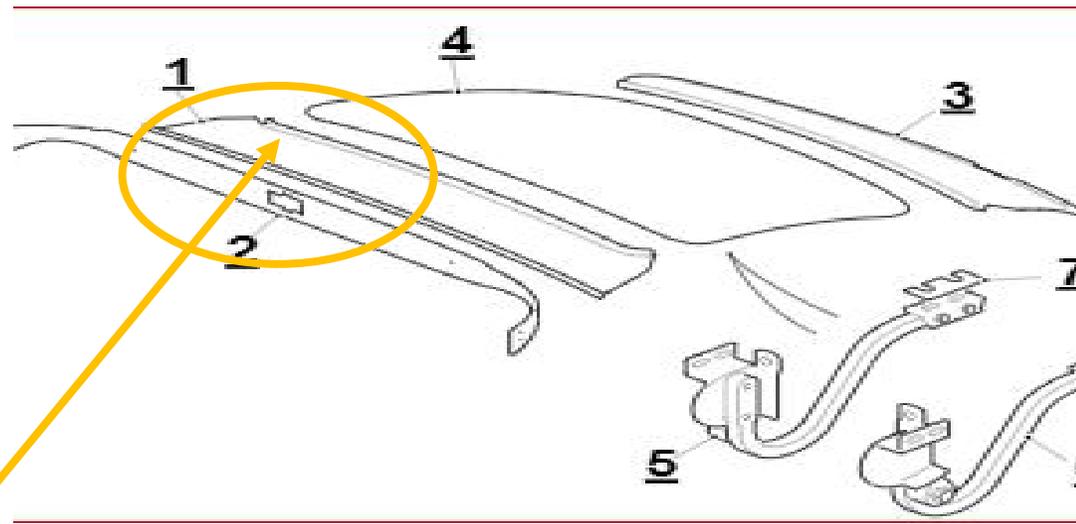
リアホイールアーチ・リアクォーター  
サポートパネル・幌マウントパネ  
ル・シャットパネル修理



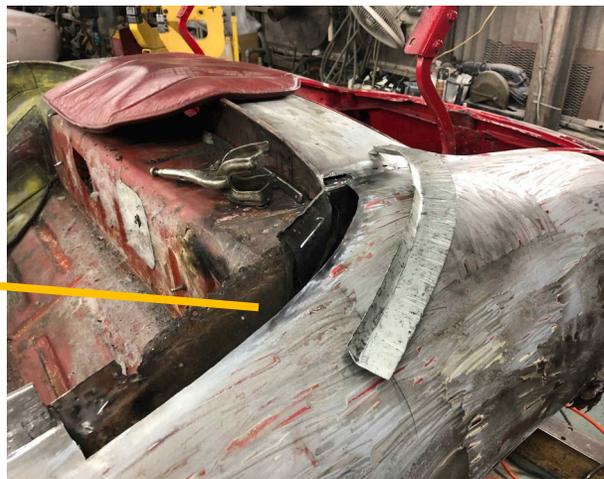
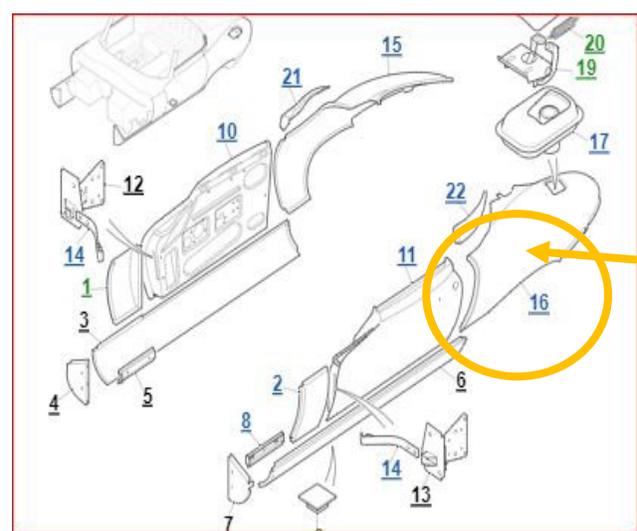
# 右リアウイング 修理



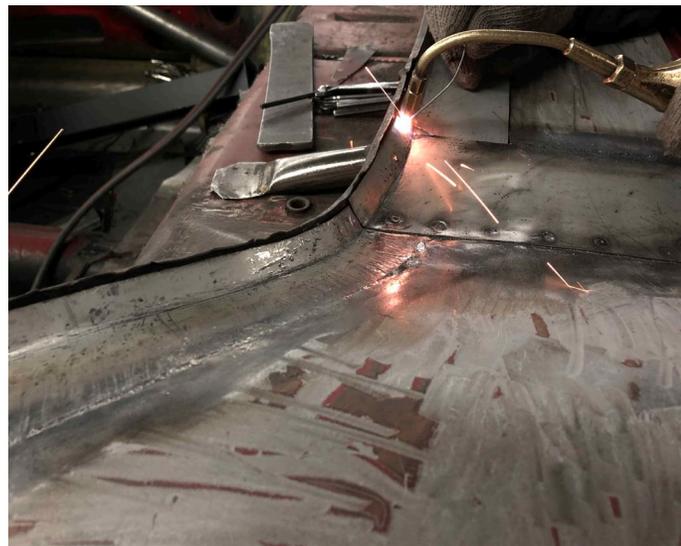
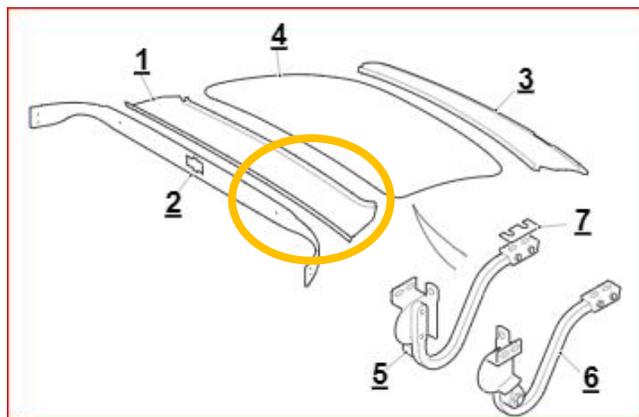
# トップパネル修理



# 左ウイング・トップパネル修理



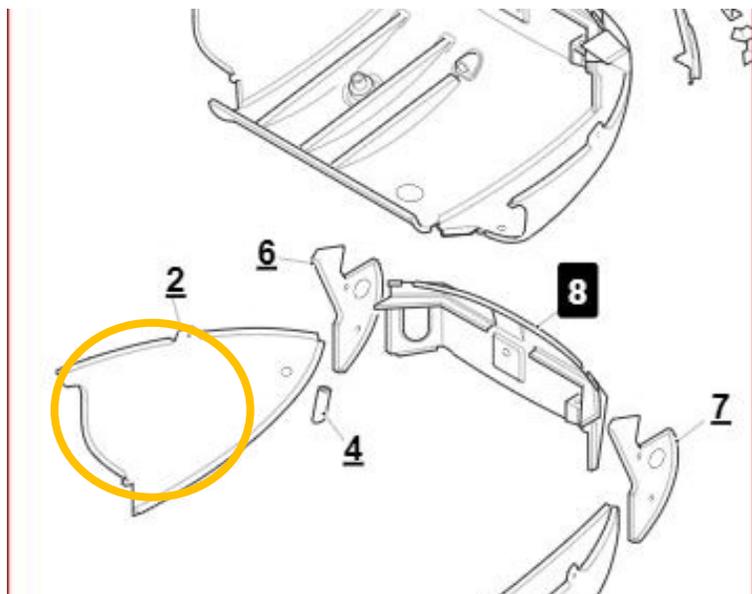
# 左ウイング切開



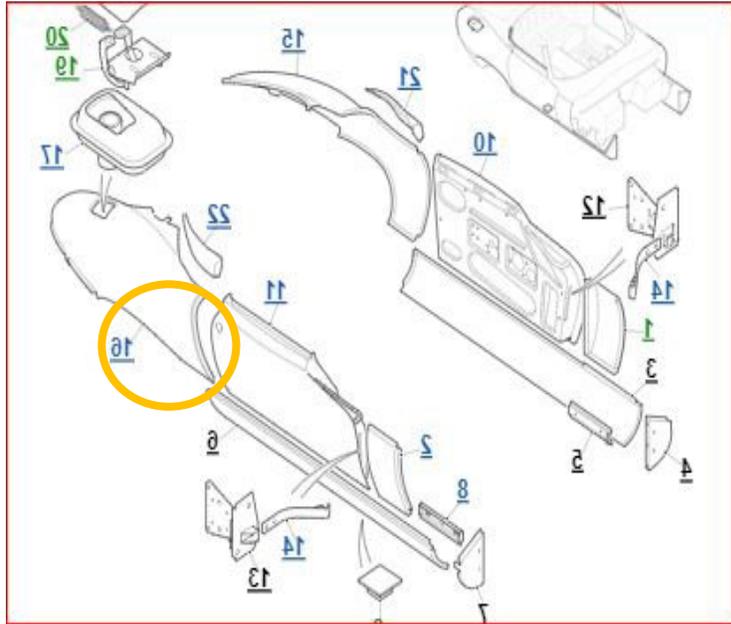
# 左トップパネル

右ロア・リアクォーターパネル半分削除

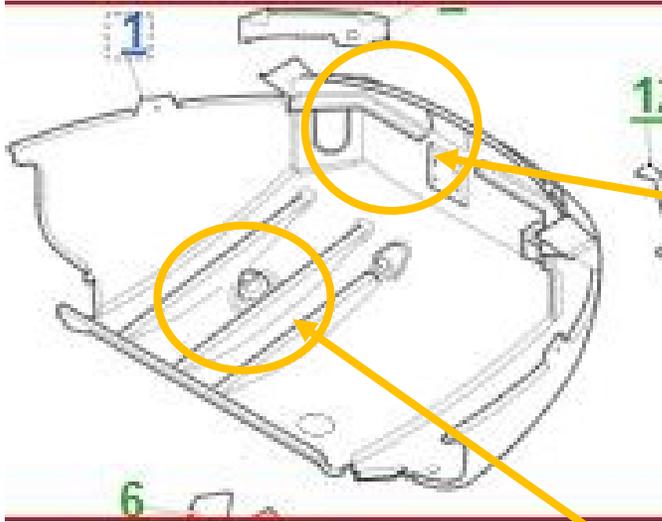
リアタイヤハウスの腐食がロアパネル前部まで有り半分削除する事にします。



パーツでの供給ができなかった為  
右ロクオーターパネル製作

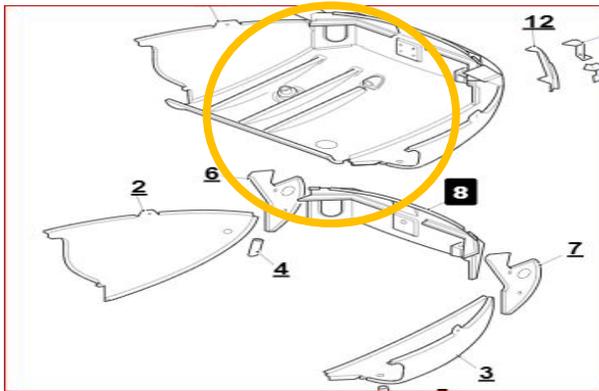


トランクルーム・フロア作業前



# トランク・フロアー削除

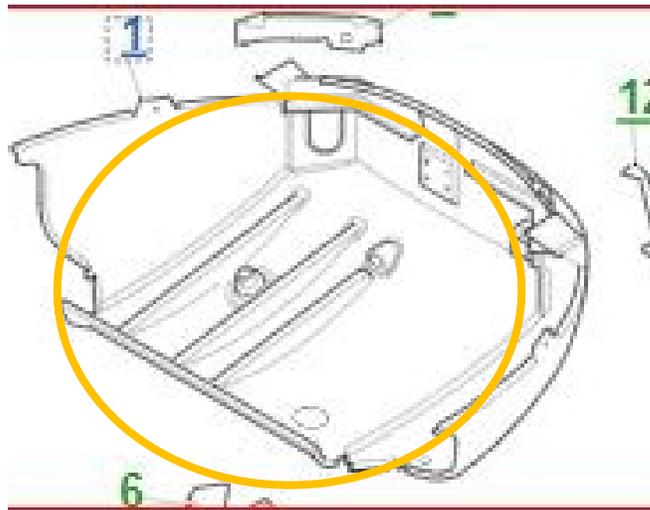
トランクルームアンダーコート  
下錆・腐食あり削除しました。



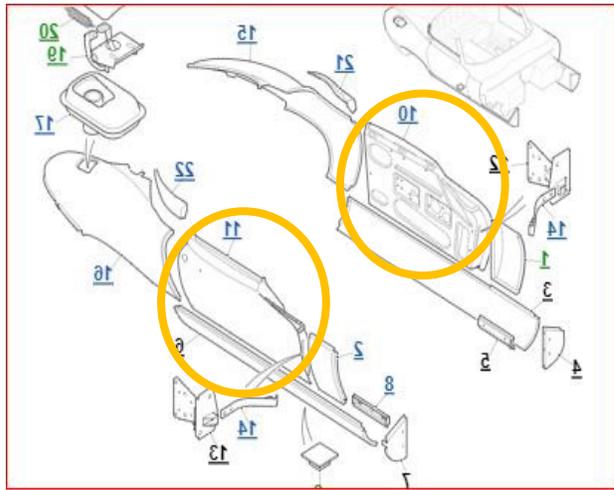
# 切り取ったトランクフロアー



# 修理後トランクルーム



# ドア修理



# ボンネット修理

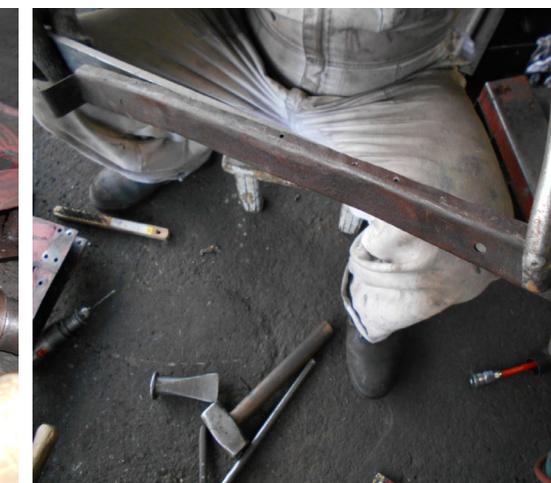
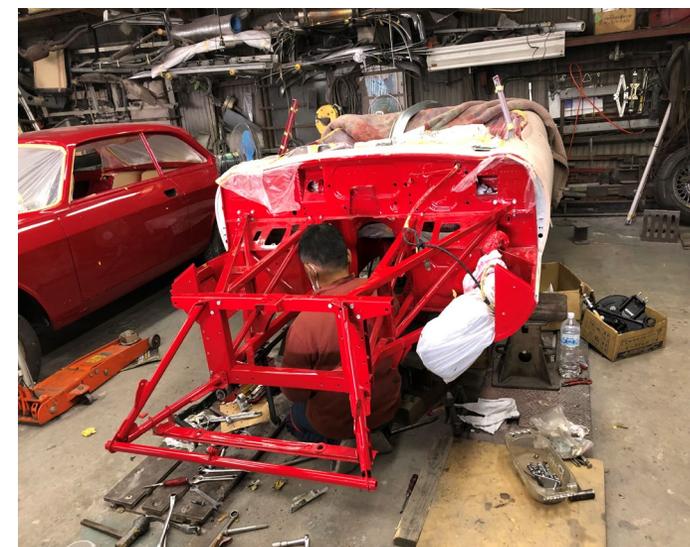
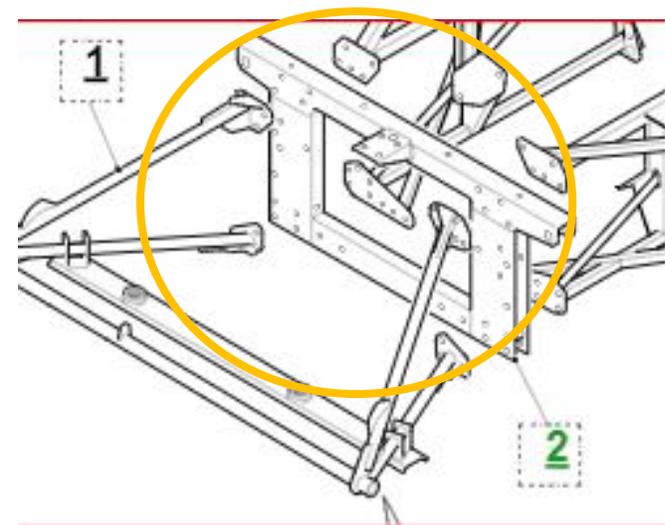
リプロの部品が入手できますが、DINOの修理の時、新品部品でボディと幅が合わず大変手こずったことが有りました。

結論はボンネット修理することに決定しました。

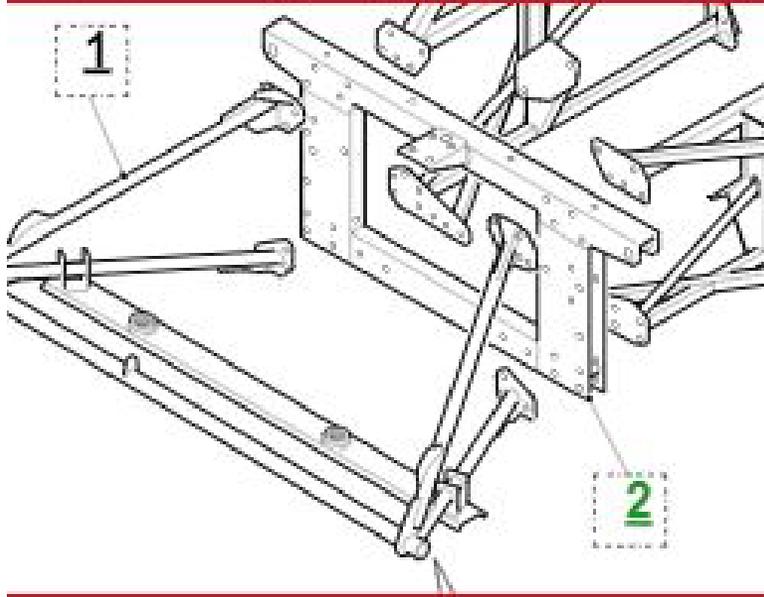
ボディの状態からして状態は良くないと踏んでましたが。中々大変な手術になりました。



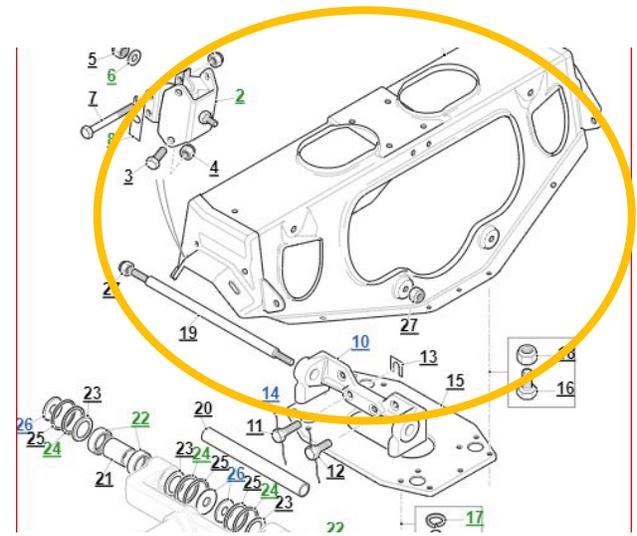
# フロント・クロスメンバー



# Frフレーム・Frサスペンション 組立



# Rrクロスメンバー・サスペンション



## 作業終了間近の下回り

※室内、外観の写真撮り忘れまして、おって掲載致します

メインマフラーは配管との接合が悪く、ショーカーでは無いので、コーキング剤を使用して有ります。又マフラー取付位置が合わないため、加工してあります



## 次回の予告

第二章 ボデいのRewindup、再び魅力的なボディへ

第三章 蘇ったボディとフットワークに最適なハート、  
ストレート6cyl. のエンジンサウンド

再びなったスパルタンの美ボディをご紹介し、高らかに  
吹き揚がる快適なエンジンを載せたその容姿をご覧ください



当社では、永きに及んで自動車のチューニングアップ技術を基に多くのくるまをてがけています。思い出の中にあつたあの頃の事、もう一度あいつと一緒にあの頃のように、元気いっぱい駆け抜ける喜びを、その麗しき良き時代の姿を、呼び戻そうではありませんか。ぜひ当社をお訪ねください。



## CG CRAFT

〒335-0036 埼玉県戸田市早瀬1-19-1

TEL : 048-421-0347 FAX : 048-421-0357

営業時間 : 9:00-19:00 (日曜定休・相談可)

<https://cgcraft.co.jp/>

**楽しいドライブ ご安全に!!**

**GOODLUCK ON YOUR SAFETY DRIVE !**

SERVICE & REPAIR  
CLASSIC SPORTS CAR DISTRIBUTOR  
**CG CRAFT**